

内閣総理大臣 安倍晋三 様
経済産業大臣 梶山弘志 様

トリチウム汚染水の海洋放出に反対する署名

2020年2月、政府小委員会は、「海洋放出の方が確実に実施できる」とする提言を踏まえ、「水蒸気放出及び海洋放出が現実的な選択肢」とする報告書を正式にまとめました。

トリチウム等を含むALPS処理水（トリチウム汚染水）は、事故を起こした原子炉から発生するものであり、通常の原因から出るトリチウム水とは濃度も量も全く違います。子々孫々に引き継ぐべき汚染なき海洋環境の保全と、さらには国際的影響を考えるなら、安易な汚染水放出は許されません。

海洋放出が行われるようなことになれば、ふるさとの復興に向け頑張ってきた福島は、再び大きな被害を受けることとなります。生活再建、風評被害からの脱却に向けて取り組んできたこれまでの努力が、振り出しに戻ってしまいます。とりわけ、漁業関係者にとっては、試験操業から本格操業に向けた重要な時期にあり、極めて重大な問題です。さらに、農業、林業、観光はもちろん、多くの人々の生活そのものに重大な影響を及ぼします。

トリチウム汚染水の海洋放出は、原発事故によって大きな被害を受けた福島県民が、新たな被害を被るものであり容認できません。これは、私たちの強い思いであり、叫びです。

以上の趣旨から、次の事項について要請します。

【 要 請 事 項 】

一、東京電力福島第一原子力発電所のトリチウム等を含むALPS処理水の海洋放出及び大気放出をおこなわないこと。

名 前	住 所

呼びかけ団体	取り扱い団体
「原発のない福島を！県民大集会」実行委員会 問い合わせ先：「原発のない福島を！県民大集会」実行委員会事務局 960-8105 福島県福島市仲間町4-8 ラコパふくしま4階 福島県平和フォーラム内 TEL 024-522-6101	(無記入可)